

第16回 埼玉県第4種サッカーリーグ選手権大会 実施要項（案）

- 1 目的 サッカー競技を通して少年少女の心身の健全な発達と技術の向上並びに自立心を育むとともにフェアプレーの精神を養う。
- 2 主催 公益財団法人埼玉県サッカー協会
- 3 主管 公益財団法人埼玉県サッカー協会 第4種委員会
- 4 後援 埼玉県/NHKさいたま放送局/テレ玉/FM NACK 5/埼玉新聞社
- 5 協賛 埼玉縣信用金庫/ミズノ/Panasonic/MCCスポーツ(株)/コカ・コーラボトラーズジャパン
- 6 特別協力 浦和レッドダイヤモンズ/大宮アルディージャ
- 7 期日会場 2022年11月23日（祝・水）1・2回戦
幸手総合運動公園陸上競技場/岩鼻運動公園東松山サッカー場
鴻巣市上谷総合公園サッカー場/熊谷スポーツ文化公園東第1多目的広場
2022年11月27日（日）3・4回戦 埼玉スタジアム第4グラウンド
2022年12月11日（日）準決勝 埼玉スタジアム第2グラウンド
決勝 埼玉スタジアム第2グラウンド
- 8 参加資格 (1) 今年度埼玉県第4種サッカーリーグ戦における各ブロックの1位チームとする。
ただし、1位チームが参加できない場合は当該ブロックの次位チーム（2位まで）が繰り上がるものとする。
(2) 選手登録は20人以内とする。（別紙「選手登録について」）
- 9 大会形式 (1) トーナメント方式とする。
(2) 3位決定戦は行わない。
- 10 競技方法 2021/2022 日本サッカー協会競技規則及び8人制サッカー競技規則による。
- 11 大会規定 以下の項目については、本大会の規定を定める。
 - (1) 競技のフィールド
競技のフィールドは68m×50mを基準、ゴールは5m×2.15mとする。
その他のサイズについては、8人制サッカー競技規則による。
 - (2) 試合球
試合の使用球は4号JFA検定球とする。（1～2回戦までの予備球は、各チーム持ち寄りとする。）
 - (3) 競技者の数
 - ① 1チーム8人の競技者によって行い、競技者のうち1人はゴールキーパーとする。
（試合開始時、8人に満たない場合は試合を行わず、不戦敗とする。）
試合中、8人未満になり選手の補充ができない場合は、そのまま続行する。
 - ② 退場者が出た場合は、交代要員の中から競技者を補充することができる。
 - ③ 交代要員の数は、12人以内とする。
 - (4) ベンチ入りするチーム役員の数
ベンチ入りできるチームの役員は、監督・役員（指導者）2人以上5人以下とする。
 - (5) 競技者の用具・ユニフォーム
 - ① 日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 - ② 本大会に登録した正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）を、試合会場に持参し、着用しなければならない。
なお、正副の2色については明確に異なる色とする。

- ③ 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており、判別しがたいときは、両チーム立ち合いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ④ 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- ⑤ 選手の用具の運用については、下記のとおりとする。
 - ・ソックステープ等の色は問わない。
 - ・アンダーシャツの色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。
 - ・アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。但し、チーム内で同色のものを着用する。
 - ・ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、主たる色が同系色であれば着用することができる。但し、ビブス等は不可とする。
- ⑥ ポイント取替式のスパイクの使用は認めない。

(6) 試合時間

- ① 試合時間は40分（前後半各20分）とする。
ハーフタイムのインターバルは原則5分間とする。
- ② 規定の競技時間内に勝敗が決しない場合は、10分（前後半各5分）の延長戦を行い、なお決しない場合は、ペナルティーマークからのキックにより勝者となるチームを決定する。
延長戦に入る前のインターバルは5分、ペナルティーマークからのキックに入るまでのインターバルは1分とする。
- ③ ペナルティーマークからのキックにより勝者となるチームを決定する場合は、出場中の競技者3人により行う。

(7) 選手交代

各試合のメンバー（20人以内）の範囲内で自由な交代とし、交代ゾーンを使用する。

- ① 交代は、主審の承認を得ることなく、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中に関わらず行うことができる。
- ② ゴールキーパーの交代は、ボールがアウトオブプレーのときに、主審に通知し、主審の承認を得て行う。なお、交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点からフィールドの外へ出なければならない。
- ③ ゴールキーパーとフィールドプレーヤーの入れ替えは、アウトオブプレーとなった時に、主審に通知し、主審の承認を得て行う事が出来る。
- ④ 交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。

- (8) キックオフから直接得点することはできない。キックオフからのボールが直接相手ゴールに入った場合は相手チームのゴールキックで再開する。

12 選手証 各チームの登録選手は、日本サッカー協会の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識が出来るものであること
 ※原則として、「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものとする。
(スマートフォン等での提出は認めない。)

13 表彰 1位・2位・3位（2チーム）チームを表彰する。

14 参加費 1万円/チーム

- 15 表彰式 (1) 12月11日(日) 14:00 埼玉スタジアム第2グラウンド
(2) 準決勝出場チームが参加すること
- 16 その他 (1) 代表者会議 11月5日(土) 18:30
プラザウエスト 視聴覚室
さいたま市桜区道場4-3-1 Tel 048-858-9080
持参する物
①実施要項(第4種少年サッカー連盟ホームページから印刷)
②確認事項(第4種少年サッカー連盟ホームページから印刷)
③参加費
- (2) テレビ放映(テレ玉) 未定